

水防災意識社会 再構築ビジョン

「逃げ遅れゼロ」の実現を目指し、

淀川管内水害に強い地域づくり協議会 大阪府域【首長会議】を開催

～水防災意識社会の再構築を目指した取組状況の共有による取組みの推進・強化～



水防災意識社会
再構築ビジョン

平成28年8月に策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく減災に係る取組方針を踏まえ、これまでの1年間の取組みについて本協議会を構成する全21機関から地域別防災マップや、要配慮者利用施設の避難計画など各種取組事例を発表しました。さらなる取組の推進・強化を行なっていく上で、好事例の共有は有意義な場となりました。今後、継続的にフォローアップし平成35年度までの5年間で取り組む施策を着実に進め、水防災意識社会の再構築を目指していきます。

会議内容のポイント

- 協議会を水防法改正に伴う法定協議会に移行
- 淀川管内水害に強い地域づくり協議会の活動内容
 - ・平成28年度の活動報告及び平成29年度の活動予定
 - ・各市町等における水ビジョン取組方針に基づく取組状況を共有(事例発表)
- 水防災に関する情報共有
 - ・取組みの強化・促進と予算制度等、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の活動、勉強会・研修会の実施手順などを情報共有

各機関から水ビジョン1年目の取組実績や今後の取組予定を熱心に発表されました。



摂津市長
摂津市長

・「自分たちの地域は自分たちで守る!」と、地域は防災マップの作成に取組んでおり年々取組み自治会が増えている。
 ・東京大学の片田教授から助言を頂き、住民側が建物所有者へ緊急一時避難所指定の調整をすることで、これまで以上の成果を得た。
 ・淀川浸想図では浸水が2週間に及ぶ想定だが、国、府、近隣市町と連携してしっかり対応していく必要がある。

・水防法改正の要配慮者利用施設における避難情報の入手や避難計画作成について、町内の要配慮者利用施設の管理者向けに説明会を行った。
 ・6月に町全住民を対象とした夜間の風水害避難訓練を行った。



島本町長
島本町長

◆開催概要

開催日時：平成29年8月21日(月)
13:30~15:00
開催場所：国民會館
参加者数：21機関から41名が出席
取材者数：テレビ1社、新聞2社

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
淀川河川事務所 調査課
〒573-1191枚方市新町2-2-10
TEL 072-843-2861

